

和学

～仲間の和を大切に・学び多き学年に～

四日市市立朝明中学校第2学年

学年通信 第13号 2022/11/7 (月)

大切なもの

11月1日(火)。文化祭当日。いよいよ合唱コンクールも本番ということで、職員室の担任の先生たちの顔は緊張感に満ちていました。(緊張するのは、生徒だけではないんですよ。)

体育館入場。3学年が一同にそろうのは、一体いつ振りなのか。(やっとみんなで文化祭ができる!)と思うだけで、胸が熱くなりました。

開会式。新しい生徒会メンバーの初仕事。司会進行を務めます。そこに会長の木下道大くんがサングラスにマント姿でさっそうと!?登場。面白く、元気な会長のあいさつのおかげで、体育館が温かい空気に包まれました。

そしていよいよ、2年生の合唱の時間に。今年は2年生からのスタートでした。「1年生からスタートするのは緊張が大きいだろうから、2年生がトップを切って、リラックスさせてほしい。」ということで、任された大役。とはいえ、緊張は2年生のみんなも同じ。いつも通りの声が出るだろうかと心配されましたが、学年合唱を聴いて、「これなら大丈夫!」と安心しました。学年が気持ちを同じくして歌っていることが伝わるとても美しい歌声でした。

朝明中学校トップバッターは2年5組。リハーサル一回目から、声が出ていたクラスだけに安心はしていました。ただ、本番の声はもっと素晴らしかった。一音目から、聴く人を引き付ける圧倒的なパワーがあり、なおかつ、以前と比べ、言葉に心が宿っていました。歌詞がしっかりと聞き取れ、沖縄の人たちの平和を呼び込む声が伝わってきたように感じました。

2年4組。一体感を感じる出だし。この2週間の間に、ぐっと声が大人に変わっていました。まさに今、みんなが感じる迷い、不安、そして愛情。さまざまな想いが曲の中に込められていますが、歌詞に合わせて声も動き、その一つひとつの想いが迫ってくるようでした。最後の音まで、みんなの声が合わさって、クラスの強い絆を感じました。

2年3組。指揮者賞をとった馬庭康輔さんのリードは素晴らしく、合唱にドラマを感じました。練習中には声に固さがあり、特に女声に弱さを感じていましたが、本番は別人、いえ、別クラスのようなようでした。表情豊かに歌っていることが、マスク越しにも伝わり、心から歌を楽しんでいる、3組に感動しました。

2年1組。最初にこのクラスの合唱を聴いたとき、「いったいくつの音があるの?」失礼ながらそう言いました。さて、どうする??…そして本番。よくぞここまで一つになれた!互いの声を聴き合って、感じ合って、合わせようとしなければできなかった歌声がそこにありました。もう一人の指揮者賞、稲垣璃一さんの情感豊かな指揮とともに、大切な人に語りかけるような優しい歌声。1組の温かみを感じました。

2年2組。ピアノのアクシデントもありましたが、奏者の伊藤爽真さん、指揮者の渡邊春翔さんが目と目を合わせ、乗り越えました。そこにみんなの声が重なり、いつも2組に入ると感じる穏やかな空気。それが合唱にも感じられました。悩み、ぶつかり、考えた先に合った本番。寄り添い合う心と心が、2組らしい優しい合唱をつくりあげたのだと思いました。

舞台上に上ったみんなの顔を見ていたら、「この子たちは大丈夫。」と思えました。真剣に合唱に向き合い、一生懸命歌うみんなに『強さ』を感じたからです。

くじけそうなときは

涙をこらえて あの日歌っていた 歌を思い出す

「がんばれ」「負けないで」そんな声が聞こえてくる

ほんとに強い気持ち 優しさを 教えてくれた

学年合唱で歌った「大切なもの」。みんなの中に宿ったのではないのでしょうか。

これからもずっと、大切に大切にしていきましょう。

必ず、どんなことも乗り越えられます！

舞台発表では、ABC組さんが、歌とお琴を披露してくれました。きっとたくさんたくさん、練習したのだと思います。お琴の音色が、心に沁みました。

少年の主張スピーチでは、県代表に選ばれた井上響貴さんが「1340円の失敗」というタイトルで、一人旅で感じた大人への疑問と、大人になることの意味を伝えてくれました。3年生担当の塚崎先生がぼつりとおっしゃいました。「響貴くんの話は、大人が聞くべき内容でしたね。」と。確かに！ 大人は「大人」としてがんばりますね。

吹奏楽部の演奏。コロナ禍で、発表の機会をたくさんなくしてきた吹奏楽部。みんなこの日を待っていました！朝明中の伝統の一つといえる、心癒す演奏を。

やっぱり生で聴くのはよいですね。音はさることながら、演奏者のいつもと違うその横顔の凛々しいことと云ったら。ほれほれしました。

そして、最後はこれまた伝統の曲「ウルトラソウル」。学校中が、「盛り上がること」を思い出した瞬間でした。みんなではしゃぐのは、本当に楽しいですね。これが、朝明中のパワーだと思いました。

校舎にはさまざまな作品が飾られました。家庭部、美術部、環境情報部の普段なかなか見られない活動の中身を知ることができ、教科で創った力作。個々の研究成果。見ごたえあるものでした。保護者の方々にも見ていただけて、嬉しい限りです。

これぞ『文化祭』！と思える文化祭でした。本当に本当に、できてよかった！！

この日を糧に、「これから」「ここから」一緒にがんばっていこうね！

生徒会長みっちーマン参上！ヤー！



美術部さん、文化祭も彩をありがとう！



井上響貴さんの堂々たる！スピーチ

ABC組のお琴 すてきな音色！



吹奏楽部の演奏・朝明中をひとつに！

ハリハリでパワー全開！

